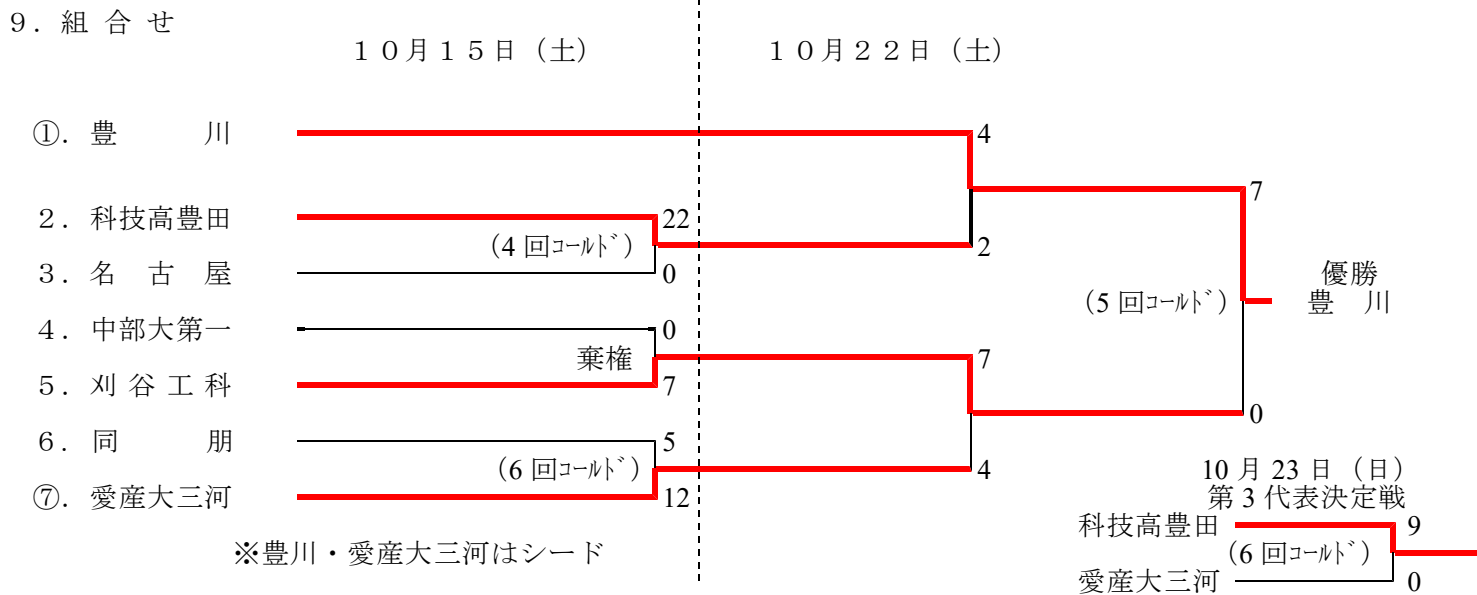


# 令和4年度 愛知県高等学校新人体育大会 男子ソフトボール競技会 〈最終結果〉

1. 主催 愛知県高等学校体育連盟
2. 共催 愛知県教育委員会
3. 後援 愛知県スポーツ協会・愛知県ソフトボール協会
4. 主管 愛知県高等学校体育連盟ソフトボール専門部（男子部）
5. 期日 令和4年10月15日（土）・22日（土） 第3代表決定戦10月23日（日）
6. 会場 豊川市スポーツ公園 ソフトボール場
7. 競技役員
- |      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 委員長  | 鶴田 孝文（安城学園）                        |
| 副委員長 | 太田 亘哉（豊川）・實松 武志（中部大第一）             |
| 委員   | 山本 昇栄（豊川）・杉坂 拓真（科技高豊田）             |
|      | 三好 隆文（名古屋）・山崎 堅史（刈谷工科）             |
|      | 彦田 大介（同朋）・岡田 敬三（愛知啓成）・牧野 英俊（愛産大三河） |
| 審判長  | 黒柳 勇治（愛知県ソフトボール協会審判委員長）            |
| 審判員  | 日本ソフトボール協会公認審判員（愛知県ソフトボール協会公認審判員）  |
| 記録長  | 佐藤 晴美（愛知県ソフトボール協会記録委員長）            |
| 記録員  | 日本ソフトボール協会公式記録員（愛知県ソフトボール協会公式記録員）  |
| 広報員  | 安達 二三代                             |
| 補助員  | 豊川高等学校ソフトボール部員                     |
8. 競技規則
- 試合 2022年度公式競技規則による。  
ベンチ入りは監督1名、引率責任者（平服）1名（采配は監督に限る）  
選手25名以内、記録員1名とする。  
試合球 公認ゴム3号球（ナイガイ）を使用する。  
コートゲーム 3回15点、4回10点、5回以降7点差がある場合に採用する。（決勝戦まで）  
延長戦 8回からタイブレーカーを採用する。  
ベンチ 組合せ番号の若番を1塁側とする。  
参加費 1チーム 7000円  
雨天連絡 午前6時30分に判断する。  
その他 問い合わせ先 豊川高校・太田 携帯080-5153-1866  
出場選手は、必ず引率責任者（当該校専任教員）が引率し、引率責任者（当該校専任教員）は、選手の全ての行動において、その責任を負うものとする。  
貴重品の管理、美化の徹底などにも十分に配慮すること。  
競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。



申し合わせ ①グラウンドフェンスの設営・撤収作業を円滑に行うため、補助員（豊川高校）の他、以下のチームで、作業を支援すること。引率教員も必ず参加すること。

☆ 大会1日目は、10:00の試合に出場する2チーム。(8:00作業開始)  
(科技高豊田・名古屋)

☆ 大会2日目は、準決勝第1試合に出場するチーム。撤収は最終試合のチーム。

②センターバックスクリーン及びバックネット裏は関係者以外立ち入りを禁止する。  
また、センターライン付近からの静止画・動画の撮影を禁止する。

③新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、前回（愛知県総体）同様とする。

④優勝校・準優勝校は11月26日・27日の東海地域新人大会（岐阜県郡上市）に出場する。  
また、優勝校は令和5年3月25日から長崎県大村市で開催される全国高等学校男子ソフトボール選抜大会へ出場する。

優勝：豊川      準優勝：刈谷工科      第3位：科技高豊田・愛産大三河